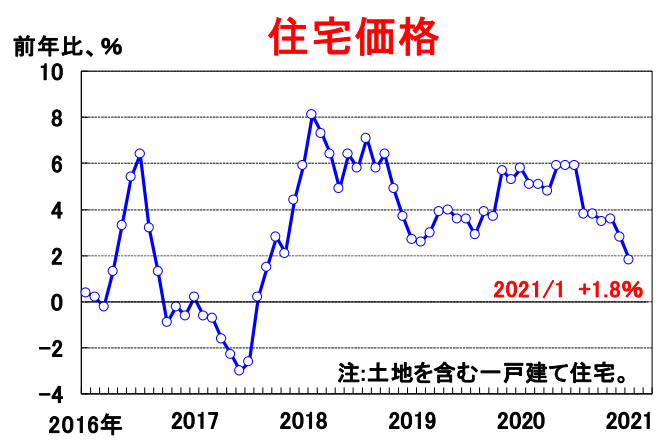
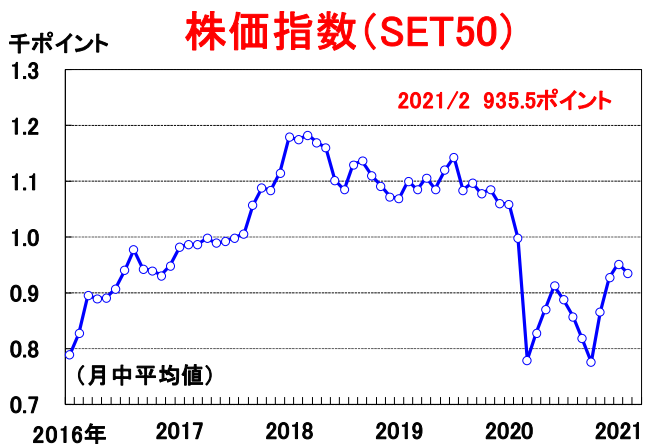
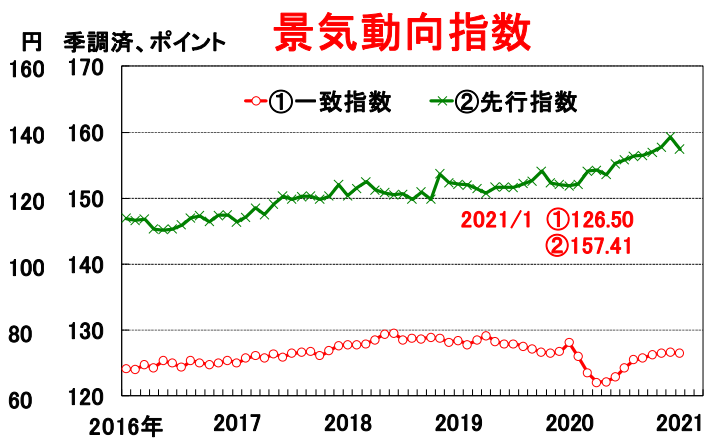
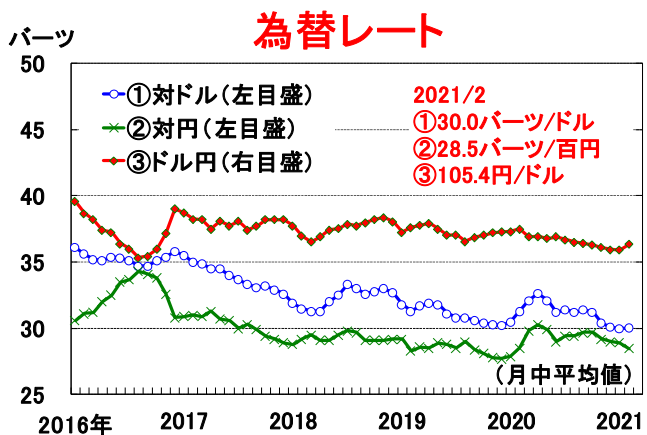
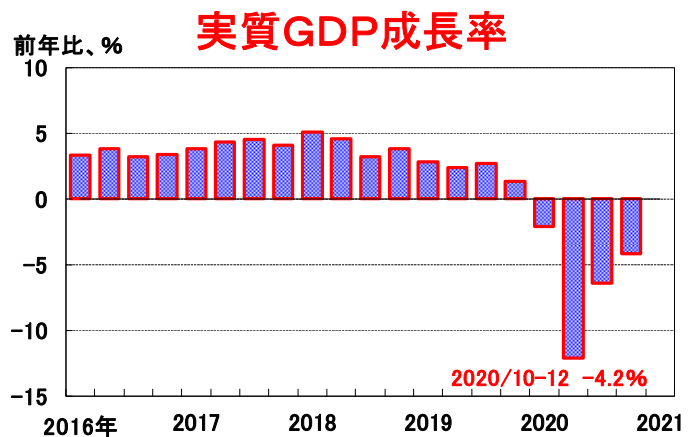
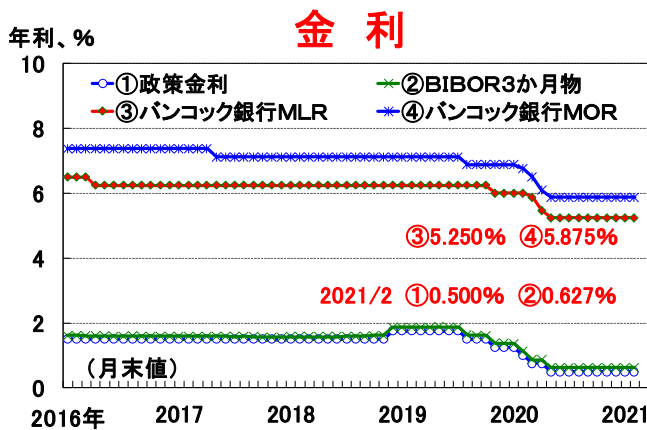


グラフで見るタイ経済 2021年3月号(No. 141)

2020年10～12月期のタイの実質GDP(国内総生産)は前年比-4.2%と4期連続でマイナス成長となったものの、前期(同-6.4%)に比べてマイナス幅が縮小した。個人消費が3期ぶりに増加し、民間投資もマイナス幅が大きく縮小した。一方、直近の月次指標をみると、21年1月の個人消費指数が前月比-3.7%と大幅に下落し、2月の企業景況指数も45.6と中立水準(50)を依然大きく下回った。1月以降、タイ国内の新型コロナの感染再拡大を背景とする国民の移動制限などの強化を受けて、足元では景気回復のペースが若干鈍くなった。

【足元の景気判断】

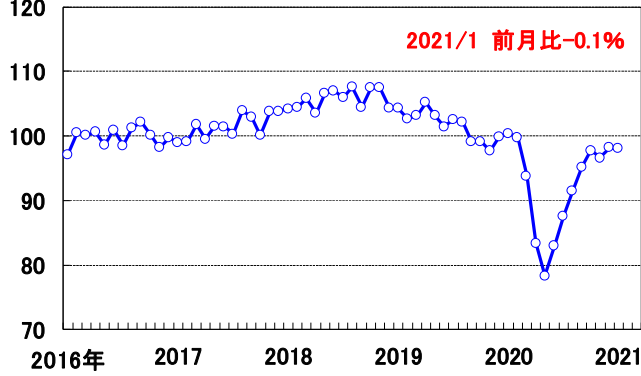


(出所) タイ中央銀行、タイ国家経済社会開発委員会 (NESDB)、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。

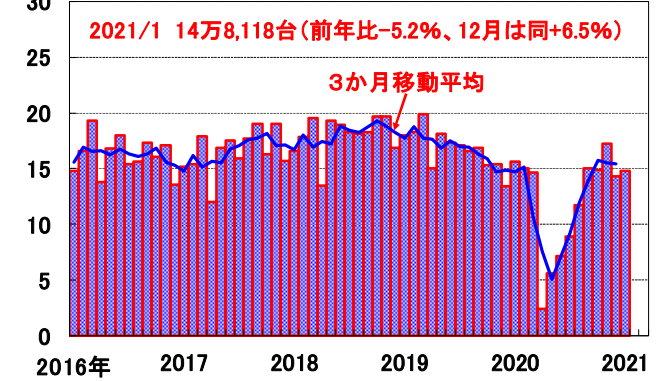
季調済
2016年=100

工業生産指数



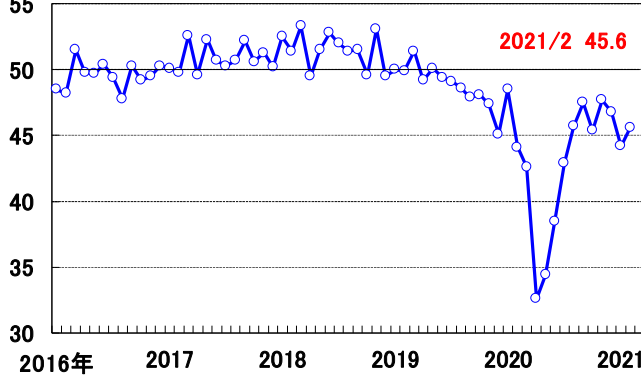
万台

自動車生産台数



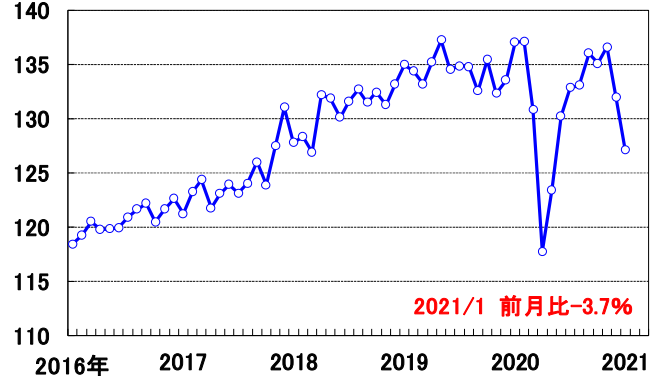
中立水準=50

企業景況指数(BSI)



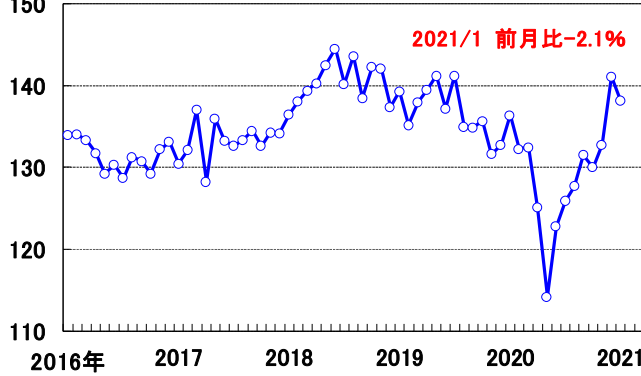
季調済
2010年=100

個人消費指数



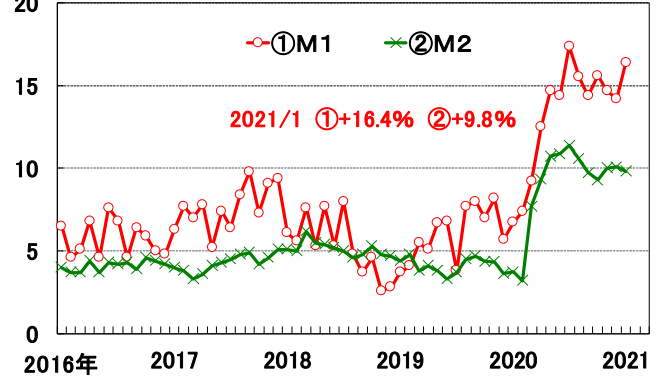
季調済
2010年=100

民間投資指数



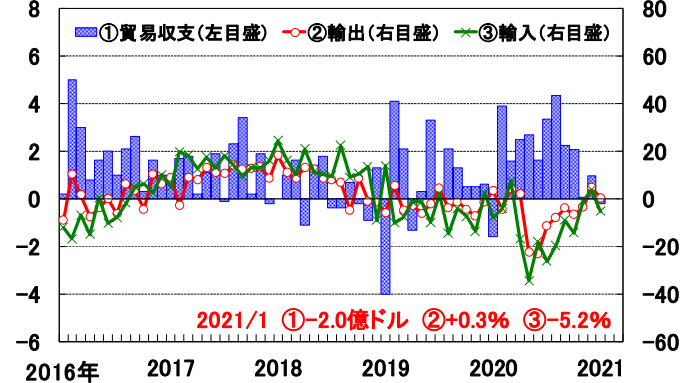
前年比、%

マネーサプライ



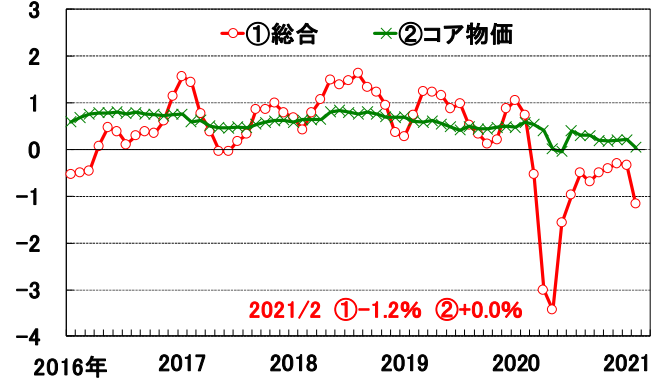
10億ドル

貿易収支



前年比、%

消費者物価指数



(出所) タイ工業省、タイ中央銀行、タイ国家統計局、タイ工業連盟 (FTI)

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。